大学における文章表現指導

実践の記述と考察から指導計画の提案まで――

金子泰子著

A 5 判 364 頁 定価本体 **4,500 円** + 税

「書くこと」の領域が重要視されているにもかかわらず、「書くこと」の指導を十分にうけてきた様子が見うけられない学習者の実情を疑問視。小・中・高における書くこと(作文)の指導に大学の文章表現指導を無理なくつなぐ方法を理論と実践から模索。学習者の意識や能力を指導の基盤とした「学習者主体」の指導を提案する。

目 次

序…早稲田大学 教育·総合科学学術院 町田守弘

序 章 大学における文章表現指導研究の課題

第 | 部 理論編:文章表現指導の現状と課題

第1章 大学における文章表現指導概観

第2章 先行実践研究と残された課題

第3章 関連諸科学からの示唆

第 II 部 実践編:事例研究から見る大学生における 文章表現指導とその展開

第4章 短期大学における指導経緯

第5章 大学における文章表現指導計画の開発に向けて

第6章 評価を活用した指導計画の検証

第7章 大学初年次生を対象とした基礎文章表現法

―単元「書くことによる発見の喜びと共有」―

終 章 研究の総括



金子 泰子(かねこ やすこ)

1954 (昭和 29) 年大阪府生まれ

大阪教育大学大学院教育学研究科修士課程修了 早稲田大学大学院教育学研究科博士後期課程修了 博士(教育学)

上田女子短期大学、長野大学、信州大学人文学部・ 同国際交流センター、早稲田大学教育学部において 非常勤講師を歴任

◆お問い合わせ、ご注文はこちら



広島市中区小町1-4 (〒730-0041) Email: info@keisui.co.jp TEL (082) 246-7909 / FAX (082) 246-7876